

第30回

入場無料

宮城県歯科医学大会



【特別講演】

人を良くすると書いて“食”
多職種で“食”をどのように支えるかを考える

講師 石巻市雄勝歯科診療所 所長 河瀬聡一郎先生

令和6年
日時 9月8日(日) 9:50~12:00

会場 仙台国際センター
会議棟「萩」
地下鉄：東西線 仙台国際センター駅

ご挨拶

一般社団法人 宮城県歯科医師会 会長 細谷 仁 憲

節目となる第30回宮城県歯科医学大会は、9月8日(日)に仙台国際センター会議棟「萩」を会場に開催致します。

今大会の特別講演は、講師に河瀬聡一郎先生（宮歯会員・石巻市雄勝歯科診療所所長）をお招きして、「人を良くすると書いて`食、多職種で`食、をどのように支えるかを考える」と題してご講演をいただきます。河瀬先生は、先生ご自身が本特別講演抄録の中で記載されていますように、東日本大震災当時は、母校の松本歯科大学障害者歯科学講座に在籍されていましたが、発災後にボランティアとして本県南三陸沿岸に入り、災害歯科保健医療支援活動に携わられ、これが縁で、翌年に大学を退職されて本県に移住、石巻を拠点に先駆的に`食、に取り組んで活躍されています。

歯と口腔の主な機能は、`食べる、ことと、`会話をすることです。これらは人間にとって根源的で人間の尊厳、QOLに関わる機能ですが、近年高齢者の増加に伴い、特に`食べる、機能に障害を持つ人が増加しています。`食べる、機能障害への担い手の中心には歯科保健医療従事者が必要であり、関連する他(多)職種との連携も必要になります。しかし、本障害への対応体制は本県を含め全国的に質、量共に不十分であり、体制構築が急務となっています。今回の特別講演は、今後の体制構築に有意義な示唆を与えていただくものと期待しています。

8日(日)に開催される県民の8020達成率の向上、健康寿命の延伸につなげる本歯科医学大会及び7日(土)、8日(日)に同センター展示棟で協同して併設される東北デンタルショー（最新の歯科医療機器・材料等出展、歯科技工士会及び歯科衛生士会の企画等開催）に多くの歯科保健医療関係者が参加・入場されますことを期待しております。

主催／一般社団法人 宮城県歯科医師会 TEL 022-222-5960

共催／一般社団法人 宮城県歯科技工士会・一般社団法人 宮城県歯科衛生士会・東北新潟歯科用品商協同組合宮城県支部